

I 教育目標

人権尊重の精神に基づき、心身ともに健康で、主体性と創造性にあふれ、規範意識をもち、たくましく生き抜くことのできる生きる力を身に付けた児童の育成を目指します。

- かしこい子
- 心ゆたかな子
- たくましい子

II 学校経営の基本的な考え方

【みんなが誇りに思う学校】

「すべての教育活動は子供たちのためにある」を基本に、「受けとめる・価値づける・方向づける」指導の共通理解を図り、子供たち一人一人のよさ・可能性を伸ばすとともに、豊かな心の育成に努めます。

子供たちには、知・徳・体のバランスをとり、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな心」を育み、教育公務員としての自覚をもち、サービスを遵守するとともに、常に自己研鑽に励んで自らの資質を高める学校を目指します。また、家庭と地域との連携を密にして協働体制を構築し、子供だけでなく教職員、保護者、地域の人々が誇りに思う学校づくりを目指します。

III 目指す学校像

＜明日が待たれる学校＞

子供たちと教職員が学校生活を充実して過ごすことができるように努めます。そのためには、自他の生命を尊重し、規範意識を育む生活指導の充実を図り、子供たち同士の間関係と子供と教師の信頼関係を構築するとともに、子供たち一人一人に達成感を味わわせることができる教育活動に努めます。

＜確かな学力が身に付く学校＞

分かる授業を展開し、基礎・基本の定着を図ります。また、問題解決的学習等、指導方法の工夫・改善に努め、授業を充実させ主体的に学習に取り組む態度を育成します。

＜家庭と地域と学校が連携した学校＞

子供と保護者、地域の人々が我が母校と愛着がもてるように努めます。そのためには、教育活動を積極的に公開したり情報を発信したりする等、地域に開かれた学校づくりに努めるとともに、学校と家庭・地域との協働体制に努めます。

＜安全・安心な学校＞

子供の安全を第一に考え、全教職員が共通理解を図って、危機管理及び施設設備の安全対策、環境美化の徹底に努めます。

IV 中期経営目標（平成27年度から平成29年度）

＜豊かな人間性と社会性を育む教育の推進＞

人と地域とのふれあいを大切にし、豊かな人間性と社会性を育てていきます。

＜確かな学力を身に付く教育の推進＞

確かな学力が身に付くようにするために、問題解決的学習等、指導方法の工夫・改善に努め、主体的に学習に取り組む態度が身に付く教育を推進します。

＜健康の保持増進及び体力の向上を図る教育の推進＞

体育科の時間はもとより休み時間（ロング昼休み等）、各教科等において適切な指導を行い、日常生活において体育・健康に関する活動の実践に努めます。

＜小中一貫教育の推進＞

本校と開進第四小学校、開進第四中学校において、教育の連続性の確保を重視し、義務教育9年間を見通して学力の向上を図るとともに学校生活をより豊かなものとし、児童・生徒の間関係や経験を広げるなど広い視野に立った教育を推進します。